

平成二十九年総務省・財務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省令第二号

地域経済牽引事業の促進による地域の成長規定する承認連携支援事業に関する法律第三十三条に規定する承認連携支援事業に関する省令の基盤強化に関する法律(平成十九年法律第四十号)第二十七条第一項及び第五項並びに第二十八条第一項の規定に基づき、並びに同法を実施するため、地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第二十九条に規定する承認連携支援事業に関する省令を次のように定める。

(連携支援計画の承認の申請)

第一条 地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律(以下「法」という。)第三十一条第一項の規定により連携支援計画の承認を受けようとする地域経済牽引支援機関は、様式第一による申請書を、当該連携支援事業を実施する者の代表者の主たる事務所の所在地を管轄する経済産業局長等を経由して、主務大臣に提出しなければならない。

2 前項の申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。

一 定款に変更があった場合には、その変更後の定款

二 当該承認地域経済牽引支援機関の最近二期間の事業報告(当該書類がない場合には、最近一年間の事業内容の概要を記載した書類)

三 当該承認地域経済牽引支援機関の最近二期間の貸借対照表及び損益計算書(主務大臣が必要と認める場合に限る。)

四 法第三十一条第三項の事項に変更があった場合には、当該変更に係る補助金等交付財産の名称、現行の用途、補助金等交付財産に充てられた補助金等及び当該補助金等交付財産を所管する府省の名称、補助金等交付財産の処分の方法及び事業主体並びに補助金等交付財産の処分後の用途に関する事項を記載した書類

2 前項の申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。

一 当該地域経済牽引支援機関が法人(地方公共団体を除く。)である場合には、当該法人の定款

二 当該地域経済牽引支援機関の最近二期間の事業報告(当該書類がない場合には、最近一年間の事業内容の概要を記載した書類)

三 当該地域経済牽引支援機関の最近二期間の貸借対照表及び損益計算書(主務大臣が必要と認める場合に限る。)

四 法第三十一条第三項の事項に変更があった場合には、当該変更に係る補助金等交付財産の名称、現行の用途、補助金等交付財産に充てられた補助金等及び当該補助金等交付財産を所管する府省の名称、補助金等交付財産の処分の方法及び事業主体並びに補助金等交付財産の処分後の用途に関する事項を記載した書類

(実施状況の報告)

第三条 承認地域経済牽引支援機関は、承認連携支援事業を実施したときは、承認連携支援計画の実施期間の各事業年度における実施状況について、原則としてそれぞれの事業年度終了後三月以内に、当該承認連携支援計画の代表者の主たる事務所の所在地を管轄する経済産業局長等を経由して、様式第三による実施状況報告書によりその承認をした主務大臣に報告しなければならない。

2 前項の実施状況報告書には、各事業年度に係る貸借対照表及び収支計算書若しくは損益計算書又はこれらに準ずるものその他参考となるべき事項を記載した書類を添付しなければならない。(主務大臣が必要と認める場合に限る。)。

四 法第三十一条第三項の事項を記載する場合には、補助金等交付財産(法第十三条第三項第五号に規定する補助金等交付財産をいう。以下この号及び次条第二項第三号において同じ。)の名称、現行の用途、補助金等交付財産に充てられた補助金等(補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律(昭和三十年法律第七十九号)第二条第一項に規定する補助金等をいう。次条第二項第三号において同じ。)及び当該補助金等交付財産を所管する府省の名称、補助金等交付財産の処分の方

法及び事業主体並びに補助金等交付財産の処分後の用途に関する事項を記載した書類

2 分後の用途に関する事項を記載した書類

3 承認を行ったときは、当該承認の日付、当該承認を受けた地域経済牽引支援機関の名称及び承認を受けた地域経済牽引支援機関の内容を公表するものとする。

第二条 法第三十二条第一項の規定により連携支援計画の変更の承認を受けようとする承認地域経済牽引支援機関は、様式第一による申請書を、当該連携支援計画の代表者の主たる事務所の所在地を管轄する経済産業局長等を経由して、主務大臣に提出しなければならない。

2 前項の申請書には、次に掲げる書類を添付しなければならない。

一 定款に変更があった場合には、その変更後の定款

二 当該承認地域経済牽引支援機関の最近二期間の事業報告(当該書類がない場合には、最近一年間の事業内容の概要を記載した書類)

三 当該承認地域経済牽引支援機関の最近二期間の貸借対照表及び損益計算書(主務大臣が必要と認める場合に限る。)

四 法第三十一条第三項の事項に変更があった場合には、当該変更に係る補助金等交付財産の名称、現行の用途、補助金等交付財産に充てられた補助金等及び当該補助金等交付財産を所管する府省の名称、補助金等交付財産の処分の方法及び事業主体並びに補助金等交付財産の処分後の用途に関する事項を記載した書類

2 前項の実施状況報告書には、各事業年度に係る貸借対照表及び収支計算書若しくは損益計算書又はこれらに準ずるものその他参考となるべき事項を記載した書類を添付しなければならない。(主務大臣が必要と認める場合に限る。)。

附 則 (令和二年九月一六日総務省・財務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省令第一号)

この省令は、不正競争防止法等の一部を改正する法律の施行の日(令和元年七月一日)から施行する。

附 則 (令和二年一二月一八日総務省・財務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省令第三号)

この省令は、中小企業の事業承継の促進ための中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律等の一部を改正する法律の施行の日(令和二年十月一日)から施行する。

附 則 (令和二年三月三一日総務省・財務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省令第二号)

この省令は、令和三年四月一日から施行する。

附 則 (令和三年三月三一日総務省・財務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省令第一号)

この省令は、令和三年五月一日から施行する。

様式第1(第1条第1項関係)

地政経済牽引事業の促進による地域の成長に関する法律(以下「法」といふ。)に基づく連携支援計画の承認申請書

年 月 日

主務大臣名

附 則

代表者の名

様式第2（第2条第1項関係）

(別紙)

認定文書提出書

1. 応用記載事項

■ 請開文書事業者の登録

■ 請開文書事業者の内設及び兼営規則

2. 請開文書事業者を実施する者の役割分担、相互通は通函に附する事項

(1) 請開文書事業と共同で実施する地域経済引次機関の名称及び住所並びにその代表者の氏名

当該請開文書事業を実施する者 の代表者、登記者、専門委員会	当該請開文書事業に付ける代表者
○	○
○	○
○	○
○	○
○	○

(2) 请開文書事業を共同で実施する地域経済引次機関の相互通は通函に関する事項

■ 付記事項

3. 機動支票交付料の適用に関する事項

様式第3（第3条第1項関係）

(別紙)

1. 变更届

年 月 日	年 月 日
-------	-------

2. 变更の趣旨及び理由

(別紙)

3. (第2条第1項関係)

地域経済引事業の促進による地域の成長戦略に関する法律
に基づく請開文書の変更承認書

年 月 日

主務大臣　名　　期

官　　印

代表者の氏名

年 月 日に承認を受けた請開文書に付ける別紙のとおり変更しないで、地域経済引事業の運営にによる経済的成長及発展の基盤強化に関する法律第32条第1項の規定に基づき、変更の承認を願します。

(備考)
用紙の大きさは、日本用紙規格A4とする。

①	保護者支援事業の目標の達成状況
<p>（別紙）</p> <hr/>	
②	実施した保護者支援事業の内容及び選用を受けた支援措置の内容
<hr/>	